

3年生を対象に発行しています

京都市立九条中学校

進路だより



No. 1

令和6年4月24日

いちがんとって
目標の進路達成

希望の進路の実現を目指して



この春、卒業した先輩方が後輩のためにとアドバイスを残してくれました。全員分を読んで、私自身も勉強になりました。まず初めに、その一部を紹介します。

1. 進路を意識したのはいつぐらいからか？またそのきっかけは？(一部抜粋)

- ・小6の終わりごろから高校受験を意識しました。塾にいた中高生が頑張っている様子を見たから。
- ・2年の後半ごろ母親が、学校のパンフレットや情報を集めていて、進路の話をしたのがきっかけ
- ・2年生の最後の方。3年生にもうなりそうだったから。
- ・3年の6月くらい すべての公立高校が集まる説明会に行ったから
- ・中3の夏です きっかけは、多くの高校が説明会を開くようになったから。
- ・中3の夏 周りの友達が夏期講習などでがんばっていると聞いて負けられないと思った。
- ・11月 成績が足りないということと、模試の結果を見てこのままではだめだと思ったから。

2. 進路先を決めたのはいつか？そこに決めた理由は？(一部抜粋)

- ・2年のころ 姉が通っていて、家が近いから
- ・学校説明会にいったとき したい部活があった。楽しそうだった。
- ・自分の、英語が得意な長所や、校風が自由である点が自分に合っていると感じ、第一回進路希望調査や五ツ木模試を通して、今の第一志望に決定した。三教科受検である点も決め手になった。
- ・中3の春から夏 きっかけは直感+頭よさそう+理数科の存在
- ・9月 学校の雰囲気がよく、自分のしたいこと、学校の特色があっていたから
- ・中3の2学期 11月頃 いろんな学校のオープンスクールに行った中で、1番楽しそうだったか

3. 受験(検)勉強のやり方は？おすすめの方法は？(一部抜粋)

- ・社会とか覚えるのが必要なのは絵かいたり、内容を自分なりに訳して勉強するといい気がする。
- ・過去問を解きまくって、まずは自分が苦手な分野を見つけることが大切だと思います。
- ・過去問5年間分をやって、見直しをする。時間を計ってやるのもいいと思う。
- ・テレビやスマホは自分の目に見えない遠くのところに置いて、勉強する
- ・少しずつ勉強する時間を伸ばしていった長時間することに慣れる
- ・1日にたくさんの教科やらないこと。
- ・できるまで繰り返す 過去問をやってみる 他の人の勉強法を参考にする

さてみなさん、先輩たちからのメッセージはどうでしたか？他にもたくさんのメッセージを書いてくれています。廊下に掲示しますので是非見てください。

あなたが思う進路決定において大事だと思うことは何ですか？

先生たちが君たちに大事にしてほしいと思うことは2つ

『 情報収集力 』 『 自分の一番行きたい場所を見つける 』

自分の進路を考え、決定するためには、正確な情報を収集し、的確なアドバイスのもとに進路選択を行っていく必要があります。そこで、この進路だよりでは、3年生のみなさんに必ず知っておいてほしい情報や、考えてほしいことを中心に載せていきます。3年生のみなさんだけでなく、保護者のみなさんにも知っておいてほしい情報も掲載するので、必ず保護者の方にも見てもらってください。



提出物の締め切りは必ず守りましょう！

これから3年生のみなさんは進路選択、決定をします。まずは自分がやるべきこと、やりたいことを大切にしてお過ごししましょう。例えば、第1回の定期テストに向けて計画を立てて勉強をする、毎日の授業を集中して受ける…などができますね。部活動や習い事に真剣に取り組むことで得られることもたくさんあります。何事も「日々の積み重ね」が自信につながります。また、受験（検）はチーム戦と言われます。どういうことか考えてみてください。一人の結果がよければそれでよいということではないのか、普段の学級の様子が学力につながるということなのか…。答えはこれから確かめていきましょう！

～高校クイズ～

第1問 以下の京都の公立高校で九条中学校生の受検が原則できない学校はどれ？

A 堀川高校 B 向陽高校 C 木津高校 D 東宇治高校

第2問 『受験』と『受検』の違いは？

第3問 次の高校のうち入学する学科によって5年間通学する必要がある高校はどれ？

A 翔英(看護) B 聖母学院(看護) C 聖カタリナ(看護) D 日星(看護)